

新型コロナウイルス感染予防のため ご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当施設を管理運営する北海道歴史文化財団は、次の取り組みを行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

入場方法

次の順番で入場をお願いします。(マスクについては、「おねがい」をご確認ください)
混雑時は、フットマークに沿って間隔を空けてお待ちください。

① アルコール消毒



感染予防のため、手指の消毒をお願いします。

② 検温



風邪の症状、体調不良の方は、入場をお断りいたします。

③ 入場受付表への記入



緊急時の連絡・確認等のため、ご協力をお願いします。

④ チケット購入



飛沫感染防止用のアクリル板を設置しコイントレーで金銭授受をおこないます。

おねがい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご協力をお願いいたします。

無理をせず



発熱または風邪の症状がある方や、体調不良の方は、ご入場はお控えください。
※ご見学中に体調が悪くなった場合は、ご連絡ください

マスク着用の推奨

マスク着用を推奨しています
※マスクを着用する**必要がない場合**
■屋外
・人との距離(2m以上を目安)が確保できる
・距離が確保できなくても会話をほとんどしない
■屋内
・人との距離(2m以上を目安)が確保でき、かつ会話をほとんど行わない

消毒・エチケット



こまめな手洗いや、アルコール消毒など、ご自身で感染予防策をお願いいたします。また、咳エチケットにご協力ください。

入場制限



入場券売場や食堂内、イベント会場において、の混雑している場合は、入場制限をさせていただく場合があります。

ソーシャルディスタンスと黙食



- 入場券や食券の購入時は、フットマークに沿って、お客さま同士の間隔を1m程度あけて少人数でお並びください。
- 体験学習棟の伝統遊具づくりは、スタッフ、お客様同士の距離をあけて行います。
- 開拓の村の事業等の参加・見学は、現場のスタッフの案内、また、フットマーク等の表示に従ってください。
- 開拓の村食堂は、座席数を制限し通常営業しています。
- ベンチや建物内の休憩所では、お客様同士の距離をとり、短時間をご利用ください。
- 食堂や休憩所で食事をされる際は短時間をご利用いただき、黙食にご協力ください。
(やむを得ず、会話をされる際はマスクを着用してください。)

感染予防策

施設内では、感染予防対策の取り組みを行っています。ご協力をお願いします。

消毒液の設置



村内の施設内にアルコール消毒液を設置していますので、ご利用ください。
※旧札幌停車場、体験学習棟、ビジターセンター、食堂等に設置しています

換気



各建物や屋内の休憩所は、入口や窓を開放し、換気を行っています。また食堂やトイレ等は、換気設備を稼働しています。

消毒・清掃



建物内の映像展示の操作ボタン、子供の広場の遊具など不特定多数の方が触れるものについては、定期的に消毒を行っています。

使用の休止・制限



ハンズオン展示、トイレのジェットタオル等は、使用を休止し、イベントやサービス等も休止や制限の措置をとっています。

スタッフの健康管理として、「出勤前の検温」「マスク・ゴム手袋の着用」「勤務中のこまめな手指の消毒」等の取り組みを行っています。

指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団 (2022.5.27)